

"BLITZ" means the ability to progress, every performance parameter of the motor-car. Established in 1980 "BLITZ" has developed and evolved automotive.

## 取 付 説 明 書

## GRB IMPREZA STI



この度は弊社製品を御買い上げ頂き、誠にありがとうございます。

#### お願い!!

- ●この取り扱い説明書には製品を使用する際と自動車に装着する際の注意事項が詳しく記載してあります。 よくお読みになって、正しくご使用下さい。
- ●本書は、いつでも取り出して読めるように車内に大切に保管しておいて下さい。

#### 装着車輌可能車輌と製品の仕様

口車 名:SUBARU IMPREZA STI

口型 式: GRBロエンジン: EJ20

□年 式:2007/10~

□製品名称: BLITZ INTER COOLER Chemical Shine

□製品番号:13117

#### 製品についてのご相談先

製品についてのお問い合わせ連絡は、お電話または FAX にて下記宛にお願いします。

■連絡先:(株) ブリッツ ■TEL: 0422-60-2277 ■住 所:東京都西東京市新町 4-7-6 ■FAX: 0422-60-0066

#### はじめに確認して下さい!

- ■この製品は、表記リストの部品及び付属品で構成されています。不足品や不具合のある場合は販売店または弊社まで ご連絡下さい。
- ■本製品を装着前に落としたり、装着時に無理な力を加えると装着不良で空気漏れや故障の原因になる場合がありますので十分に注意して下さい。

#### 重要事項の確認

- □本製品はノーマル車輌を基準に製作されています。社外品(純正品以外)のパーツ (パイピングK | T、ブローオフバルブ、オイルクーラー等)を装着されていたり、事故歴のある車輌の場合は本K | Tの装着ができない場合があります。
- □本製品を装着するにはバンパー等の加工作業が必要です。また、加工の際には必ず保護メガネ・軍手等の保護具を使用して安全に作業をおこなってください。
- 口純正のフォグランプは年式/形状により装着不可となる場合があります。予めご了承ください。
- 口本製品の装着には弊社SUSPOWER AIR CLEANERが必要です。
- 口本製品の装着にはバッテリーサイズの変更が必要となります。<a href="https://www.nc.nlm.nu/nc.n
- 口本製品の装着には、専門知識と加工技術、及び特殊工具が必要です。
- 口本製品を装着すると、車輌によりブースト圧の調整及び燃料セッティングが必要になる場合があります。
- 口作業中に車が動きだしたりしない様に平坦な場所でパーキングブレーキ等をかけて確実に停止させてください。 また、エンジンが完全に冷えてから作業を開始してください。
- 口作業はメーカーの発刊する整備手順要領書を基本におこなってください。
- 口装着後は日頃のメンテナンスを十分に行い、各部の緩み等をチェックし増し締めを行ってください。
- 口表記車種以外の車に取り付ける際の加工については、当社は一切責任を負いません。
- □取扱説明書は作業終了後も紛失しないように大切に保管してください。
- □一般公道での走行は、道路運送車輌法を守って走行してください。

#### 取り付け作業者の方へ注意

口品質には万全を期しております、KIT 内アルミパイピングの中にバフ等の研磨剤が付着している事が稀にあります。 パイプ取り付けの際には、事前に点検・洗浄を行って下さい。

## ■パーツリスト■ インタクーラーASSY インテークパイプNo.1 インテークパイプNo.2 インテークパイプNo.3 インテークパイプNo.4 インテークパイプNo.5 インテークパイプNo.6 I/Cコアステー (アッパー) パイピングステーNo.1 パイピングステーNo.2 エアーホースステーNo.1 /Cコアステー(ロア) エアーホースステーNo.2 プローパイホースステーNo.1 プローパイホースステーNo.2 アルミカラーゅ6-ゅ20 パッテリーフレーム バッテリ端子アダプター アルミカラー 48-420 エアホース用エルボ90° 917) 2 ガスケットプローオフアタッチメント プローオフアタッチメント クランプ 470用 クランプ 460用 2 シリコンホース 460 シリコンホース 470 シリコンホースø6 1000mm クランプ ø6用

### 

	٥		۲		9		Ľ
ポルト M6×25		キャップポルト M8×3	5	キャップポルト M6×1	4	ワッシャー ø6-ø20	
	1		2	Ī	2	•	1
ナット M8		ナット M6		タイラップ 200mm			
9	4	•	5	-	7		
			_				_

Г		
1 1		
1 1	1	
1 1	1	
1 1 1		
12		

#### 口組み付け作業手順口

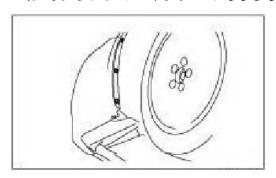
- ■作業者の方へお願い!
  - ・作業が終了しましたら、本取扱説明書は必ずお客様に返却してください。
- ■作業に取りかかる前に、必ず下記の点を点検してください。
  - 純正のホースやバンド等の部品に、変形、割れ、ひび等の劣化が生じていたら、 純正の新品に交換してください。
  - 再使用する純正のガスケット類も、十分に点検して、不具合のある場合は純正の新品に交換してください。

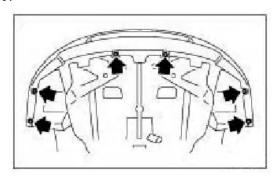
#### 警告 作業中の怪我・火傷

- ・装着作業は専門の整備工場などに依頼してください。
- ★本文中の純正品とは、自動車メーカーの標準装着品の意味です。

#### ■ノーマルパーツの取り外し■

- 1. エンジンルーム内のエアクリーナーインテークダクトを取り外します。
- 2. バッテリーを車両より取り外します。
- 3. ヘッドランプウォッシャーを取り外します。 ヘッドランプウォッシャーノズルを引き出し、ツメ2箇所を取り外してください。
- 4. フロントバンパーを取り外します。 (フォグランプのコネクターがあります。)





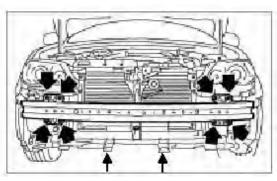
グリル:クリップ上部4箇所

バンパーサイド:クリップ左右各3箇所

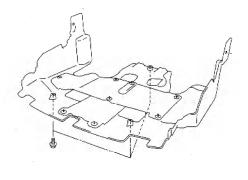
バンパー下部:クリップ6箇所

(バンパーとグリルは分割せず、一緒に取り外してください。)

5. バンパービーム・アンダーカバーを取り外します。 (インタークーラーコア取り付けのため、フレームとバンパーを固定している ステーも取り外します。 左図下部矢印)

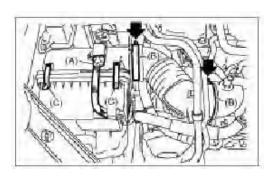


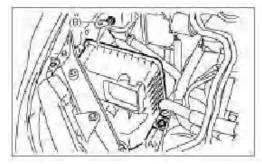
バンパービーム



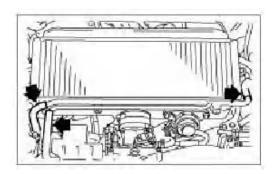
アンダーカバー

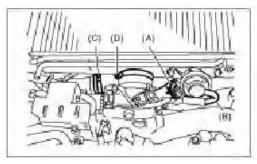
- 6. 純正エアクリーナーケース、レゾネーターを取り外します。 エアフロセンサーコネクターを取り外し、インテークダクトを接続している クランプ2箇所を緩めます。
  - エアクリーナーケースのクリップをはずし、エアクリーナーケース(リア)とエアインテークブーツを取り外します。 エアクリーナーケース(フロント)とボディと固定しているボルト・ナットを
  - 取り外し、エアクリーナーケース(フロント)とレゾネーターを取り外します。



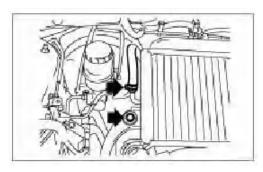


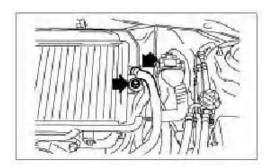
7. 純正インタークーラー、インタークーラーステーを取り外します。 PCV ホースをパイプから切り離します。 エアバイパスホース(右図 A) とバキュームホース(右図 B) を切り離します。 ターボチャージャーとインタークーラーダクトを接続しているクランプと スロットルボディとインタークーラーを接続しているクランプを緩めます。



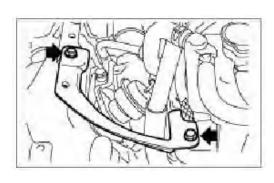


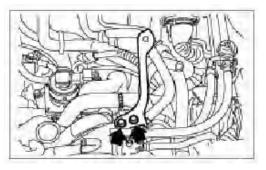
ブレーキブースターバキュームパイプからブースターバキュームホースを切り離し、インタークーラーをインタークーラーステーに固定しているボルトを取り外します。





インタークーラーステー(左右)を取り外します。





注意
PCV ホース、<u>ブースターバキュームホース</u>、バイパスバルブ(パッキン含む)、インテークダクト、クランプなどは純正インタークーラーから取り外し、インタークーラーステーを固定しているボルトも
KIT 取り付け時にも使用するので、紛失しないように注意してください。

#### ■インタークーラーキット取り付け■

#### 1. バッテリー取り付け



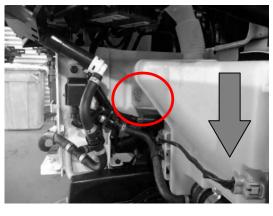
- ① 別途ご用意いただいたバッテリーにキット付属の バッテリー端子アダプターをハンマーなどでたた いて圧入してください。 (プラス側・・・アダプター大) (マイナス側・・アダプター小)
- ② 純正のバッテリートレイはパイピングに干渉する 部分を切除して使用、もしくはトレイを取り外した 状態でバッテリーを乗せてください。
- 状態でバッテリーを乗せてください。 ③ キット付属のバッテリーフレームを使用してバッ テリーを固定してください。

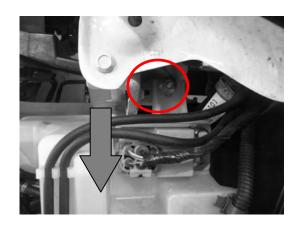
#### 2. ウォッシャータンクノズル移設



- ウォッシャータンクノズルを固定しているクリップを取り外してください。
- ② ノズルを図中の〇の位置にタイラップを使用して 固定してください。

#### 3. ウォッシャータンク移設





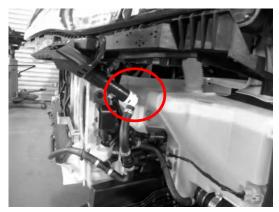
① インタークーラーパイピングとウォッシャータンクが干渉する可能性がありますので、ウ ォッシャータンクを固定しているボルト、ナットの穴を長穴加工して。下方向にずらして ください。

弊社取り付け時は約 10mm 下方向にずらしました。

#### 4. ヘッドランプウォッシャーホース向き変更







助手席側加工後

- ① インタークーラーパイピングとヘッドランプウォッシャーホースが干渉するのでピック ツールなどを使用して上図のように向きを変更してください。
- ② ウォッシャーホースは向きを変えた後タイラップ(次項目でも使用するので、全数使用しないでください)を使用してインタークーラーASSYなどの取り付けの邪魔にならないように固定してください。

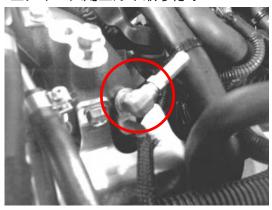
#### 5. ホーン移設





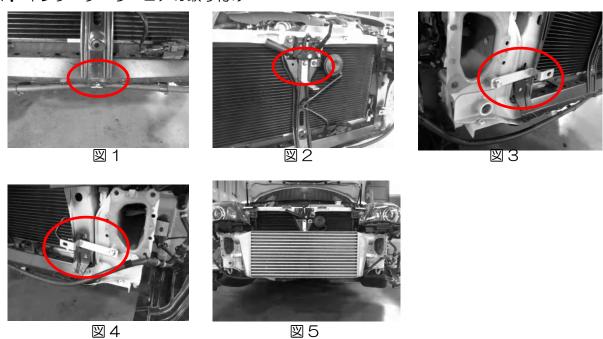
- ① ホーン固定しているステーを取り外し、ホーンを純正ステーから取り外してください。
- ② 取り外した純正ホーンのついていたステーのボルト (M6) とワッシャー $\phi$ 6 $-\phi$ 20 を使用してホーンを右上図の位置に移動してください。

#### 6. エアホース用エルボ取り付け



- ① インテークマニホールドに取り付けられている ブースターバキュームホース用のニップルを取 り外します。
- ② 取り外したところにエアホース用エルボ90°を 取り付け、左図のように取り外したニップルを取 り付けてください。
  - り付けてください。 ※シールテープなどを使用し、エア漏れのないように気をつけてください。

#### 7. インタークーラーコアの取り付け

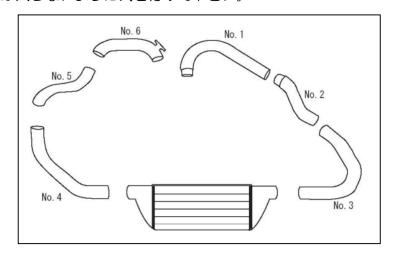


- ① インタークーラーの取り付けにあたって、図 1 の部分がコアに干渉するようであれば、 あらかじめ切断、曲げなどの加工を行ってください。
- ② 図2のボルトをはずし、コアステー(アッパー)を共締めしてください。
- ③ 図3・4の部分にコアステー(ロア)をカラー( $\phi$ 8- $\phi$ 20)とボルト(M8×35)を使用して取り付けてください。
- ④ ボルト (M8×12)×3を使用して、インタークーラーASSY を取り付け(仮止め)をおこなってください。(図5参照)
- 8. インテークパイプの取り付け

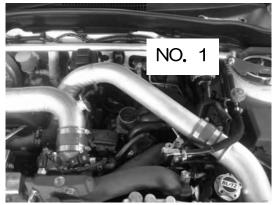
付属のパイプ No.1~No.6、クランプ及びシリコンホースを使用して、

図のように配管して下さい。

- ※パイプには No.と方向(ターボ→スロットル)が記されたステッカーが貼ってあります。
- ※各パイプがボディ等に干渉しないよう、調整して下さい。
- ※パイプ及びパイピングステーは仮止めで取り付けを行い、各部のクリアランスを確認してください。
- ※ホコリや異物が入らないように気を付けて下さい。



#### NO. 1&NO. 6





① NO. 1のパイプを取り付けてください。② NO. 6のパイプを取り付けてください。

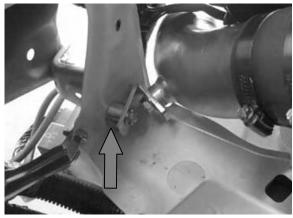
#### NO. 2



① パイプNO. 2のパイプを取り付けてください。② パイプNO. 1とNO. 2のパイプは図中〇印の位置を通します。

#### NO. 3

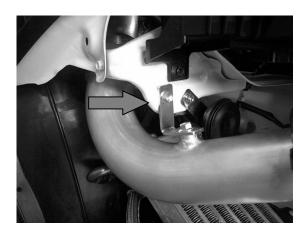




- ① NO. 3のパイプを取り付ける。 パイプをヘッドランプの後ろに通す際は、下から通すと通しやすくなります。 ヘッドライト下ステー類とのクリアランスに注意して下さい。 ヘッドライトについているハーネス固定用のツメが干渉するときは切除してください。
- パイピングステーNO. 1を取り付ける。↑側にボルト(M6×25)とナット(M6)とカラー(M6)を使用し、もう片側をボルト(M8×12)使用してパイプを仮止めしてください。

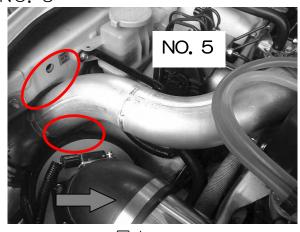
#### NO. 4





- ① NO. 4のパイプを取り付ける。 ヘッドライト下ステー類とのクリアランスに注意して下さい。
- ② パイピングステーNO. 2を取り付ける。 →の位置にボルト(M6×20)を使用して固定してください。 もう片側をボルト(M8×12)を使用してパイプを仮止めしてください。

#### NO. 5



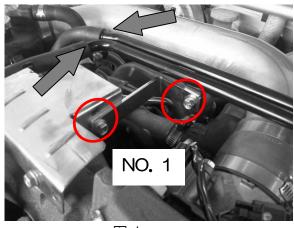


- ① NO. 5のパイプを取り付ける。
  ② 図2の○部分のクリアランスに注意して下さい。
  ○部分のクリアランスが十分に確保できない場合
  ・切除もしくは緩衝材を巻くなどして干渉を防いでください。
  ・SUS POWERの取り付けは、エルボホースと→パイプを SUS POWER 取説の 指定量よりも多めに差し込んで、全長を若干短くし、パイプとの干渉を 防いでください。
- 9. インテークパイプ、コアの本付け KIT の取り付けが完了したら、クリアランスを確認・調整しながら本付けを行ってください。

NO. 1パイプ取り付けの際、NO. 2パイプとの距離が開いてしまい取り付けが困難になる 場合があります。

そのときは、ターボチャージャーに取り付けられている赤いエルボホースを90°回転させる と取り付けが容易になる場合があります。

#### 10. PCVホースの取り付け



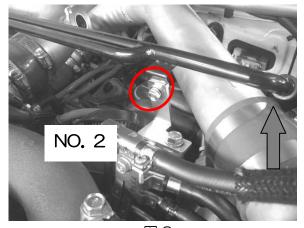


図 1

図2

- ① ブローバイホースステーNo. 1を取り付ける。
- ② 純正ソレノイドバルブを固定しているM6ボルト(図1左側)を取り外し、キット付属のボルト(M6×8)を使用してステーをはさんで固定してください。
- ③ PCVホースはボルト(M6×8)、ナット(M6)を使用して固定してください。
- ④ 助手席側は純正インタークーラーステーを固定していたボルト(M8)を使用して ブローバイホースステーNo. 2を取り付ける。
- ⑤ PCVホースはボルト(M6×8)、ナット(M6)を使用して固定してください。
- ⑥ 図1、2の↑部分をホースとパイプをきっちりと差し込んでください。

#### 11. ブローオフバルブ(純正エアバイパスバルブ)取り付け

純正エアバイパスバルブ取り付けの場合

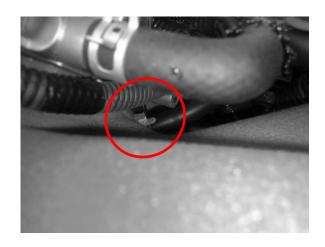




図2

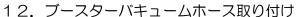
- ① キット付属のガスケットブローオフアタッチメント、ブローオフアタッチメントをキャップボルト(M6×14)×2、ナット(M6)×2を使用して固定してください。
- ② 純正エアバイパスバルブを取り外した純正パッキンを使用して、キャップボルト (M8×35)×2、ナット (M8)×2を使用して固定してください。(図1,2参照)
- ③ 純正エアバイパスバルブ上部に取り付けられていたホースのインテークマニホールド側も取り外し、キット付属のシリコンホースを取り付けタイラップで固定してください。 次ページ図参照

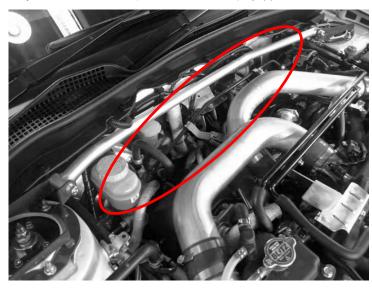
④ シリコンホースの長さを調節して、純正バイパスバルブ上部に差し込み、クランプ 6 用で固定します。



#### 弊社SUPER SOUND BLOW OFF VALVE DDを取り付けの場合

- ① キット付属のガスケットブローオフアタッチメント、キャップボルト(M6×14)× 2を使用して固定してください。
- ② 純正エアバイパスバルブ上部に取り付けられていたホースのインテークマニホールド側 も取り外し、キット付属のシリコンホースを取り付けタイラップで固定してください。 下図参照
- ③ 長さを調節して、ブローオフバルブ上部に差し込み、クランプ 6 用で固定します。





- 1 純正インタークーラーについているブースターバキュームホースを取り外してください。
- ② エアホースステーNo. 1 (短)とインテークパイプNO. 1をボルト(M8×12)で運転席側に固定します。
  (次ページ図1参照)
- ③ エアホースステーNo. 2(長)と インテークパイプNO. 1をボルト (M8×12)で助手席側に固定し ます。 (次ページ図2参照)
- ④ ブースターバキュームホースについているステーを回転させて、先ほど取り付けたステーとボルト(M8×12)×2、ナット(M8)を使用して、固定します。
- ⑤ ブレーキブースター側、6. で取り付けたインテークマニホールド側ニップルにホースを 取り付けます。※ブースター側純正ホース内にはオリフィスがついていますので、向きに注意してください。





#### 13. バンパーの加工





加工前 加工後

フロントバンパーフェイスがインタークーラーASSYやインテークパイプに干渉しないように、フロントバンパーフェイスの干渉する部分をカット加工してください。 図中〇部が干渉する部位です。

※加工時は、保護メガネ・マスク・軍手などを着用して、安全に作業してください。

#### 取り付け完成図



#### ■エンジンの始動にあたって■

- 必ず換気のよい場所で行ってください。
- コーナリングランプが点灯するか確認してください。
- 各部品はしっかりと固定されているか、エアー漏れはないか確認してください。 インタークーラーの配管を間違えていないか確認してください。また、配管が確実に接続されているか、研究してください。 ているか、確認してください。
- 配線・配管の取り回しは、周囲の部品との干渉に注意してください。可動部と接触したり、長 時間の走行で配線・配管に傷が付いたり、配線ショートを起こしたりすると、最悪の場合はエ ンジンが破損する恐れがあります。

#### 以上でKITの取り付けは終了です。

■テスト走行を行い、各部に不具合がないかどうか、確認してください。もし、不具合があるようでしたら、もう一度本 取扱説明書をよく読み、各部のチェックを行ってください。

# BL/TZ